

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 001

【1.基本情報】

事業名	岐阜城運営管理				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	—	実施主体	岐阜市
実施期間	昭和31 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜城条例	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜城は、岐阜市を代表する観光施設の1つである。住民の福祉を図り、郷土の史跡の保存および周辺の観光施設への誘客のため、施設の運営管理を行う。				
事業の内容	岐阜城の運営、施設内外の保全、施設及び設備の保守管理。				
事業の 対象	何を	岐阜城及び岐阜城資料館			
	誰に	観光客、市民			
	どのくらい	230,000人			
令和3年度 (実施内容)	岐阜城を年中無休で開館。 (5/24～6/20、8/20～9/30は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉館。)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,264	96	3,120	96	3,101	96
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	3,266	314	3,214	312	3,224	313
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	6,530	410	6,334	408	6,325	409

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		59,820	65,694	57,987
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	41,647	44,085	44,340
	工事請負費	7,642	0	0
	備品購入費	162	869	709
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,979	1,979	1,979
計(D)=B+C		61,799	67,673	59,966

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	68,329	74,007	66,291

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	46,496	28,798	26,020
その他	2,207	1,984	1,772
計(F)	48,703	30,782	27,792

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	19,626	43,225	38,499

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	入場者	入場者	入場者
受益者数	251,485	157,560	143,378
受益者負担額(千円)	46,490	28,791	26,020
受益者負担率(%)	68.0%	38.9%	39.3%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	78	274	269

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開館日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	366	365	365	
実績値	360	320	295	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	利用者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	260,000	330,000	230,000	
実績値	251,485	157,560	143,378	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜市を代表する観光施設の一つであり、コロナ前は毎年20万人以上の入場者がありニーズには合っている。(令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、約14万4千人の入場者) 市が国有林野の貸付を受けており、城郭・資料館・沿路を含めた山頂部の包括的な管理が必要となる。林野庁や文化庁など他官庁との調整も多いため、市が直営で管理する必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	施設単体での費用対効果は高くないが、周辺にある観光施設への間接的な経済効果が高い施設である。 市が主体的に運営管理しているが、日常の維持管理業務については民間を活用しており、経費を削減している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	成果指標である利用者数について、令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により目標を下回ったものの、コロナ以前においては目標値を大幅に上回っており、今後の効果が見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	現在は、施設の老朽化等の要因もあり受益者負担は適正と考えられるが、施設の改修等を実施した際には、受益者負担の増額を検討する必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	運営等に関しては問題ないが、老朽化に伴い、施設の耐震化と周辺設備の改修が必要。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 002

【1.基本情報】

事業名	じゅうろくプラザ(岐阜市文化産業交流センター)運営管理				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	—	実施主体	T・H・Bファシリティズ
実施期間	平成19年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市文化産業交流センター条例	

【2.事業概要】

事業の目的	地域交流、文化活動および産業活動の拠点として、地域交流の促進、文化の向上および産業の振興を図るため、施設を供与する。				
事業の内容	じゅうろくプラザ(岐阜市文化産業交流センター)の運営(利用受付、貸室等の貸出し、利用料金の徴収など)、イベント・コンベンションの誘致、施設内外の保全、施設および設備等の保守管理、自主事業の実施。				
事業の対象	何を	じゅうろくプラザ(岐阜市文化産業交流センター)の施設等			
	誰に	施設利用者			
	どのくらい	100,000人			
令和3年度(実施内容)	指定管理者による管理・運営を実施。岐阜観光コンベンション協会やコンベンション企業などと連携し、イベント・コンベンションを誘致するとともに、JR岐阜駅前の賑わいを創出するために自主事業を実施した。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,632	48	1,950	60	1,938	60
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,632	48	1,950	60	1,938	60

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	26,158	82,290	77,297
	工事請負費	52,228	13,618	6,809
	備品購入費	2,956	30,066	2,948
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		7,429	7,429	7,429
計(D)=B+C		89,156	141,732	94,483

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	90,788	143,682	96,421

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	3,711	4,259	3,702
その他	13,363	10,318	10,102
計(F)	17,074	14,577	13,804

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	73,714	129,105	82,617

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	施設利用者	施設利用者	施設利用者
受益者数	160,988	46,983	70,047
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	458	2,748	1,179

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開館日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	360	359	359	
実績値	360	304	289	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	利用者数		単位	千人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	100	100	100	
実績値	160	46	70	
達成状況	○(達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	岐阜駅前に位置しており、地域交流の促進、文化の向上および産業の振興を図ることができる中心的な施設として不可欠である。 利用料金制の指定管理者制度のもと、民間による運営管理を実施済みである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	高い収益性のある施設である。 利用料金制の指定管理者制度の導入により、民間ノウハウの活用を実施済みであり、経費を削減している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、施設の休館や貸室利用のキャンセルがあったものの、施設料金稼働率は約29%から約34%に回復し、今後も効果が見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	施設利用に係る制限は少なく、平等に利用できる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	岐阜市のコンベンション及び文化産業の推進に役立つとともに、利用料金収入、利用者数も好調であり、引き続き現状の運営管理をしていくことが妥当であると考えられる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 003

【1.基本情報】

事業名	岐阜観光コンベンション協会運営負担金(観光振興)				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	(公財)岐阜観光コンベンション協会
実施期間	平成17 年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜市及び周辺の産業、技術及び文化、歴史などの資源を活用し、コンベンションの誘致、開催支援、及び国際会議観光都市岐阜の広報、宣伝等の事業を行うことにより、岐阜市におけるコンベンション並びに観光の振興を図り、もって国際相互理解の増進並びに地域経済の活性化及び文化の向上に資すること				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・観光及びコンベンションに係る環境基盤の整備 ・観光振興のための広報、宣伝、誘致及び受入 ・岐阜市の運営する観覧船事業の支援 				
事業の対象	何を	本市の観光情報			
	誰に	旅行会社等観光関係事業者および観光客			
	どのくらい	各種商談会参加、宿泊キャンペーン開催、観光展出展			
令和3年度(実施内容)	観光振興事業(国内外観光客の誘致、観光パンフレットの作成、各種キャンペーンの実施など)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		36,351	37,144	37,144
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	36,351	37,144	37,144
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		36,351	37,144	37,144

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	36,385	37,177	37,176

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	36,385	37,177	37,176

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市の主要観光地点入込客数	岐阜市の主要観光地点入込客数	岐阜市の主要観光地点入込客数
受益者数	7,756,026	4,280,808	3,736,881
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	5	9	10

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	鶺鴒等招請事業での会社数		単位	社
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	40	40	40	
実績値	39	中止	中止	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	長良川温泉旅館宿泊者数(県内を除く)		単位	人泊
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	250,000	250,000	250,000	
実績値	240,514	99,949	72,865	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	本市において観光振興は重要な施策であり、市や民間事業者が協働して進めるべき観光施策の実働部隊として協会が機能している。 協会の財源として賛助会費、商工会議所負担金などだけでは運営困難であり、協会設置の目的からも市も担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	低	効率的な事業展開により、約400万人の入込客数を記録し、観光振興につながっている。 市負担金だけでなく、商工会議所負担金、賛助会員会費等により運営されている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	低	旅行会社等の招請により、各社の旅行商品が増加し、ひいては観光客誘致につながっている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	地域やターゲット、時期など幅広く情報発信することが本市への観光客誘致につながっており、情報を享受した個々からの受益者負担はなじまない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	岐阜市の観光・コンベンション振興を担う唯一の組織であり、今後も引き続き負担金による支援を継続すべき。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 004

【1.基本情報】

事業名	GIFUナイトビュー事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	GIFUナイトビュー事業実行委員会
実施期間	平成13年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的	本市の貴重な観光資源である金華山・長良川を活用した事業の実施により、全国から幅広く観光客の誘致を図り、地域経済の活性化に寄与する				
事業の内容	岐阜城パノラマ夜景(岐阜城)				
事業の 対象	何を	イベント			
	誰に	市民・観光客			
	どのくらい	計70日間程度			
令和3年度 (実施内容)	計64日間(うち新型コロナウイルス感染症の影響により31日間中止)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		2,900	1,904	2,600
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	2,900	1,904	2,600
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		2,900	1,904	2,600

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	3,920	2,879	3,569

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	3,920	2,879	3,569

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民、観光客	市民、観光客	市民、観光客
受益者数	10,082	2,861	1,837
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	389	1,006	1,943

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	イベント開催数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	70	70	70	70
実績値	76	16	16	33

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	イベント参加者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	20,000	20,000	20,000	20,000
実績値	10,082	2,861	2,861	1,837
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	<p>岐阜城パノラマ夜景は平成13年から開始し、コロナ禍前は例年1万人以上が来場する岐阜市の夜の観光スポットとして定着している。</p> <p>市の新たな観光資源の創出、岐阜城なども含めた観光資源への観光客誘致を目的としており、観光関係団体と共に、市も事業費を負担すべき。</p>
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	<p>岐阜城パノラマ夜景は、岐阜城及び金華山ロープウェイの協力のもと実施しており、実行委員会においてはチラシ作成や広告費用のみ負担している。</p> <p>現在も実行委員会形式で実施しており、観光関連事業者や地元自治会の協力を得ながら進めている。</p>
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	<p>岐阜城パノラマ夜景は、各メディアに毎年紹介されるなど岐阜市のイベントとして定着しており、例年一定数の観光客が訪れている。</p> <p>毎年、来場促進イベントやノベルティグッズの検討を行い、夜景への誘客効果を高める工夫を行っている。</p>
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	<p>岐阜城パノラマ夜景の開催期間において、ロープウェイは営業努力により割引運賃としているが、岐阜城は入館料を徴収しており、受益者負担の面で公平性は確保できている。</p>
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	<p>岐阜城パノラマ夜景は、山上に岐阜城を有する岐阜市ならではのイベントであり、また集客実績のあるナイトタイムコンテンツとして今後も継続していくべきと考える。</p>

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 005

【1.基本情報】

事業名	岐阜市まちなか博士育成事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	—	実施主体	岐阜市
実施期間	平成17年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的	市民・事業者・行政の3者が協働で観光を中心としてまちなかの活性化を図る				
事業の内容	岐阜市まちなか博士認定試験の実施 ※平成29年度については信長公450プロジェクトを記念し、「信長検定」を実施				
事業の 対象	何を	岐阜市の歴史・地理・文化等の知識、教養の習得			
	誰に	市民及び観光事業従事者(受験申込者数 概ね300人)			
	どのくらい	認定試験の実施(年1回)			
令和3年度 (実施内容)	岐阜市まちなか博士初級・上級認定試験(12月19日)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,020	30	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,020	30	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		525	992	399
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	印刷製本費	203	649	113
	委員会報酬	182	164	132
	会場使用料	92	133	139
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		525	992	399

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,545	1,967	1,368

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,545	1,967	1,368

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市まちなか博士認定試験申込者数	岐阜市まちなか博士認定試験申込者数	岐阜市まちなか博士認定試験申込者数
受益者数	184	255	227
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	8,397	7,714	6,026

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	岐阜市まちなか博士認定試験の開催回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	1	1	1	
実績値	1	1	1	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	岐阜市まちなか博士認定試験の受験者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	210	210	210	
実績値	143	179	181	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	観光事業者の新規採用者など毎年200名近い申込者数があり、本市のホスピタリティ向上を図るニーズに合っている。 岐阜市の歴史・地理・文化等の知識、教養の習得を目的とするため、国や県での実施は難しい。また営利目的では受験者数が減少する恐れがあり、民間事業者が主催での実施は難しい。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	必要最低限の予算内で実施している中で、受験申込者が観光事業者など200名近くあることから、費用対効果は高い。 専門的知識や市民目線を持つ有識者の協力のもと、必要最低限の予算内で実施している。民間活用することにより、予算増に繋がる恐れがある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	事業を実施することで、本市の魅力の説明できる人材が育成される。また、観光事業(宿泊施設、観光施設等)の従事者が受験することで、得た知識が観光客へ発信されるなど、本市の観光PRに寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	受益者負担がないことで、受験に係る制限は少なく、申込者数が確保できるメリットがある反面、未受験者が発生しやすいというデメリットがある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	これまで、のべ約5,300人と多くの方が受験申込し、合格者がまちなか案内人になるなど、まちなか歩き・まちなか観光の推進や市民の知識向上にも大いに貢献している。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 006

【1.基本情報】

事業名	笑いと感動のまちづくり事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	岐阜市笑いと感動のまちづくり実行委員会
実施期間	平成15 年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的	落語の祖・安楽庵策伝ゆかりの岐阜市を拠り所に、日本一元気な県都・岐阜市の実現を目指す。「笑いと感動」を切り口として、まちづくりの観点から、町の活性化や人の健康、及び地域への愛情や誇りを育むことを目的として、本事業を推進する。				
事業の内容	①全日本学生落語選手権「策伝大賞」 ②有料落語会 ③落語出前講座 ④普及事業 等				
事業の対象	何を	①全日本学生落語選手権「策伝大賞」 ②有料落語会 ③落語出前講座 ④普及事業			
	誰に	①落語関係者約100人、観客約500人(コロナ禍のため入場者数を制限) ②観客約750人 ③市内小学6年生約200人 ④市内小学6年生冊子配布約2000人			
	どのくらい	①選手権開催(2日間) ②有料落語会開催(1日間) ③落語出前講座(年3回) ④冊子配布(年1回)			
令和3年度(実施内容)	第19回全日本学生落語選手権「策伝大賞」の開催(予選2月19日、決勝2月20日)、有料落語会の開催(2月21日)、小学6年生対象落語出前講座(3校10月19、22日)、「落語の祖 岐阜の策伝さん」配布(1,987冊)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4,420	130	4,225	130	4,199	130
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	4,420	130	4,225	130	4,199	130

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		12,677	12,970	12,824
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	12,677	12,970	12,824
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		12,677	12,970	12,824

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	17,097	17,195	17,023

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	17,097	17,195	17,023

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	策伝大賞参加学生、観覧者	策伝大賞参加学生、観覧者	策伝大賞参加学生、観覧者
受益者数	2,060	487	583
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	8,300	35,308	29,199

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	策伝大賞予選会の出場者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	200	80	100	
実績値	211	72	106	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	策伝大賞予選会、決勝大会の観覧者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	2,000	300	400	
実績値	1,849	415	477	
達成状況	×(未達成)	○(達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	アンケートの結果から、事業に対する感想として「良い」とされる意見が9割ほどあり、自由記述を見ても継続を望む市民は多く、ニーズに合っている。 イベント自体が市のPRに直結しているとともに、事業の拠り所である安楽庵策伝の所縁は岐阜市にあり、市で行うべき。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	桂文枝師匠、立川志の輔師匠の知名度を考えると、本事業の予算内で実施できることは落語を通じた縁があつてこそであり、費用対効果は高い。 落語愛好者や落語に理解のある団体、落語にゆかりのある市内団体と連携することで、効率的に事業を実施している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	笑いと感動を切り口として続けられてきた事業として、着実に認知度は高まっている。令和3年度は、予選会を無観客、決勝大会の観覧者数制限したものの目標値を達成し、決勝大会の観覧希望者数は観覧当選数の4.05倍と依然として高い。ここ2年の観覧者数の減少は新型コロナウイルス感染症拡大に起因するものと考えられる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	策伝大賞の学生エントリー、観覧希望者、各イベントの周知は制限なく広く実施されており、有料落語会は実行委員会で適正な観覧料を徴収している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	令和3年度のアンケートの結果からも事業の継続を望む声が多く、全国から本市に集う学生に、本市の魅力をPRすることができる貴重な事業であるため、継続実施していくべき。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 007

【1.基本情報】

事業名	岐阜祭補助金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜祭実行委員会
実施期間	昭和50 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市観光事業補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	観光客誘致、地域の活性化、観光資源の保全育成、市特有の観光資源等を広く宣伝することにより本市の観光の振興と発展を目的とする。				
事業の内容	市民の氏神、伊奈波神社・金神社をはじめとする市内一円の例祭で、祭りに伴う行事としてみこし、山車の巡行等様々な事業が行われるものに対して補助する。				
事業の 対象	何を	岐阜祭に対する補助			
	誰に	岐阜祭実行委員会			
	どのくらい	R1実績：補助額500,000円、補助率6.6%			
令和3年度 (実施内容)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	0	0	0	0

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		500	0	0
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	500	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		500	0	0

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	534	0	0

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	534	0	0

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者数	-	-
受益者数	380,000	-	-
受益者負担額(千円)	0	-	-
受益者負担率(%)	0.0%	-	-
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1	-	-

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	500	-	-	-
実績値	500	-	-	-

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	山車・みこし数		単位	台
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	12	-	-	-
実績値	12	-	-	-
達成状況	○(達成)	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	市民の氏神、伊奈波神社・金神社をはじめとする市内一円の例祭で、県内外から多くの観光客が訪れる春の一大イベントとして定着しており、社会のニーズに合っている。 本事業の協賛として道三まつりも開催されるなど、市への観光客誘致・地域の活性化に寄与しているため市が実施すべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は全体の事業費の10%未満であり、市外・県外から例年多くの観光客を集めている。 民間主体の事業であり、市が地域の活性化に寄与する事業に対し補助金を交付することは、最も効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	岐阜市の重要な観光資源の一つであり、市民だけでなく市外・県外から例年多くの観光客を集めている。また、市外へ向けて岐阜市のPRが行われており事業効果が得られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	全ての市民が受益対象者であり公平である。また、受益者負担はなく、事業内容が受益者負担を求めることに適さない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	岐阜祭は春の訪れを告げる伝統的な祭りで、市外・県外から例年多くの観光客が訪れる春の一大イベントとして岐阜市の観光振興及び地域の活性化に大きく寄与している。補助率も10%未満と費用対効果も高く事業効果が得られているため補助金交付は妥当である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 008

【1.基本情報】

事業名	池ノ上裸まつり補助金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	池ノ上裸まつり実行委員会
実施期間	昭和62 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市観光事業補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	観光客誘致、地域の活性化、観光資源の保全育成、市特有の観光資源等を広く宣伝することにより本市の観光の振興と発展を目的とする。				
事業の内容	室町時代に端を発すると言われる伝統行事。毎年12月第2土曜日に長良川畔で行われる伝統的な民俗行事に対して補助する。				
事業の対象	何を	池ノ上裸まつりに対する補助			
	誰に	池ノ上裸まつり実行委員会			
	どのくらい	補助額90,000円 ※補助率25.2%(R3実績)			
令和3年度(実施内容)	池ノ上裸まつりの支援				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		90	90	90
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	90	90	90
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		90	90	90

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	124	123	122

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	124	123	122

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者	来場者	来場者
受益者数	3,000	100	100
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	41	1,225	1,223

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	90	90	90	
実績値	90	90	90	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来場者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	5,000	3,000	100	
実績値	3,000	100	150	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	室町時代から続いている伝統行事であり、池ノ上地区に残る民俗行事を後世に伝えるため、本事業は必要である。 地区の民俗行事であるが、市外からの見物客もおり、市への観光客誘致・地域の活性化に寄与しているため市として支援する。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	令和3年度は、新型コロナ感染症拡大防止の観点から一般からの参加を不可としたため来場者数は厳しい数字となったものの、例年、冬季に行われる数少ない観光資源の一つとして観光客を集めている事業である。 民間主体の事業であり、市が地域の活性化に寄与する事業に対し補助金を交付することは、最も効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	池ノ上地区に残る伝統的な文化を後世に伝えるための行事であるが、毎年一定の観光客が訪れており、本事業は有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	全ての市民が受益対象者であり公平である。また、受益者負担はなく、事業内容が受益者負担を求めることに適さない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	池ノ上地区に古くから伝わる奇祭で、冬季に行われる数少ない観光資源の一つとして多くの方に知られている行事である。岐阜市の観光振興及び地域の活性化に寄与しており、補助率の観点からも補助金交付は妥当である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 009

【1.基本情報】

事業名	手力の火祭(春)補助金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	手力の火祭実行委員会
実施期間	昭和61 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市観光事業補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜市の観光資源の宣伝、保護。				
事業の内容	岐阜市の代表的な祭りの一つで、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている伝統行事である事業に対して補助する。				
事業の対象	何を	手力火祭に対する補助			
	誰に	岐阜市手力火祭実行委員会			
	どのくらい	補助率 19.1%、補助額 900,000円(R1年度実績)			
令和3年度(実施内容)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	68	2	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	68	2	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		900	0	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	900	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		900	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	968	33	32

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	968	33	32

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者	来場者	来場者
受益者数	30,000	-	-
受益者負担額(千円)	0	-	-
受益者負担率(%)	0.0%		
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	32		

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	900	900		-
実績値	900	900		-

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	手力の火祭の観覧者		単位	人
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	30,000	-		-
実績値	30,000	-		-
達成状況	○(達成)	—		—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	市外からも多くの観覧客が訪れる認知度の高いイベントである。また県の重要無形民俗文化財に指定されており、伝統文化の保存という面からも事業の必要性は高い。 市を代表するイベントとして観光客誘致の効果も高く、市として関わる必要は高い。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	地元負担が約8割、岐阜市負担が2割で運営されており、費用対効果は高い。 地域と市が連携して祭に取り組んでおり、現在の運営形態が最も効率的である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	コロナ前は毎年約3万人の観光客が訪れ、伝統的な文化を後世に伝え、観光の地域資源の活性化として本事業は有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	市民が受益対象者であり公平である。また、祭のような地域で取り組む事業では受益者負担を求めることに適さない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	観光客誘致、伝統文化保存の面からも必要性が高く、市の負担は約2割程度と費用対効果も高い。そうしたなか市内外から3万人規模の観光客が訪れる本事業は有効性も高く継続が妥当である。市公式SNS(ほか広告媒体へ更に露出等を増やし、観光客の誘致を図る。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 010

【1.基本情報】

事業名	ぎふ梅まつり補助金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	ぎふ梅まつり実行委員会
実施期間	昭和62年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市観光事業補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	観光客誘致、地域の活性化、観光資源の保全育成、市特有の観光資源等を広く宣伝することにより本市の観光の振興と発展を目的とする。				
事業の内容	岐阜市随一の規模、種類を誇る梅林公園を中心に地域住民によって実施される手作りのイベントに対して補助する。				
事業の対象	何を	ぎふ梅まつりに対する補助			
	誰に	ぎふ梅まつり実行委員会			
	どのくらい	補助率21.7%(R1) 補助額90,000円			
令和3年度(実施内容)	ぎふ梅まつりの支援(R3は新型コロナウイルス感染症対策のため中止)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	0	0	0	0

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		90	0	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	団体事業補助金	90	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		90	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	124	0	0

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	124	0	0

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者	来場者	来場者
受益者数	0	0	0
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)			
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	90	90	90	0
実績値	90	90	90	0

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来場者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—
達成状況	—	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	地域住民だけではなく、県内外から花見を楽しむ多くの観光客が訪れる春の一大イベントとして定着しており、社会のニーズに合っている。 地区の祭であるが、市外から多くの観光客が訪れており、市への観光客誘致・地域の活性化に寄与しているため、市として支援する。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	令和元年度は、補助率が全体の事業費の21.7%程度と高いが、事業中止となりそれまでにかかった経費への補助であり、例年は10%程度に抑えられている。例年、市外・県外から多くの観光客を集めている。 民間主体の事業であり、市が地域の活性化に寄与する事業に対し補助金を交付することは、最も効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	岐阜市の重要な観光資源となっており、市民だけでなく市外・県外から例年多くの観光客を集めている。また、市外へ向けて岐阜市のPRが行われており事業効果が得られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	全ての市民が受益対象者であり公平である。また、受益者負担はなく、事業内容が受益者負担を求めることに適さない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	梅林公園周辺の住民によって実施されるイベントで、梅花の種類・本数ともに岐阜市随一の規模を誇る。例年多くの観光客が訪れる春の一大イベントとして岐阜市の観光振興及び地域の活性化に大きく寄与している。補助率も中止となった本年度を除いては例年10%程度と費用対効果も高く事業効果が得られているため、補助金交付は妥当である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 011

【1.基本情報】

事業名	長良川まつり補助金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	長良川まつり実行委員会
実施期間	昭和58 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市観光事業補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	観光客誘致、地域の活性化、観光資源の保全育成、市特有の観光資源等を広く宣伝することにより本市の観光の振興と発展を目的とする。				
事業の内容	長良川の伝統的で重要な行事である長良川まつり(提灯船の出船など)の事業に対して補助する。				
事業の 対象	何を	長良川まつりに対する補助			
	誰に	長良川まつり実行委員会			
	どのくらい	※R1実績:補助額250,000円、補助率31.6%			
令和3年度 (実施内容)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		250	0	0
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	250	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		250	0	0

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	284	33	32

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	284	33	32

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者	-	-
受益者数	2,000	-	-
受益者負担額(千円)	0	-	-
受益者負担率(%)	0.0%		
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	142		

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	250	-	-	-
実績値	250	-	-	-

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来場者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	2,000	-	-	-
実績値	2,000	-	-	-
達成状況	○(達成)	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	長良橋周辺において古くから長良川の川開き行事として親しまれており、鵜飼屋地区に残る伝統行事を後世に伝えるため、本事業は必要である。 地域の祭であるが、多くの観光客が訪れており、市への観光客誘致・地域の活性化に寄与しているため、市として支援する。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は全体の事業費の31.6%程度と高いが、例年多くの観光客を集めている。 民間主体の事業であり、市が地域の活性化に寄与する事業に対し補助金を交付することは、最も効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	鵜飼屋地区に残る伝統的な文化を後世に伝えるための行事であるが、毎年一定の観光客が訪れており、本事業は有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	全ての市民が受益対象者であり公平である。また、受益者負担はなく、事業内容が受益者負担を求めることに適さない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	長良橋周辺において古くから長良川の川開き行事として親しまれており、提灯船は、長良川の夏の風物詩として多くの方に知られている。岐阜市の地域の活性化に寄与しており、長良川の伝統的で重要な行事であるため、実施に向けた支援を継続していく。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 012

【1.基本情報】

事業名	観光タクシー運営補助金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体育成(運営)補助金	実施主体	岐阜市周辺観光タクシー運営協議会
実施期間	平成9 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市観光事業補助金交付要綱	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜を訪れる観光客が効率よく岐阜市内及び近郊を観光できるようにする。観光客の立場に立って、心のかもったサービスができる観光タクシー事業の充実を図り、観光のイメージアップに寄与する事業を支援する。				
事業の内容	観光講習会及び研修会の実施に対する補助、運営協議会事務運営に対する補助				
事業の対象	何を	正確な観光案内をするための講習会、研修会などに対する補助			
	誰に	岐阜市周辺観光タクシー運営協議会			
	どのくらい	補助率30.3%(R3) 補助額600,000円			
令和3年度(実施内容)	観光講習会及び研修会の実施に対する補助、運営協議会事務運営に対する補助				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	170	5	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	170	5	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		600	600	600
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	補助金	600	600	600
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		600	600	600

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	770	763	762

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	770	763	762

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜県タクシー協会岐阜支部会員	岐阜県タクシー協会岐阜支部会員	岐阜県タクシー協会岐阜支部会員
受益者数	141	139	143
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	5,461	5,486	5,325

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	補助金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	600	600	600	600
実績値	600	600	600	600

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	ガイド乗務員の人数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	350	350	350	350
実績値	141	139	139	143
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	ホスピタリティの高いタクシー乗務員を育成し、岐阜を訪れる観光客が効率よく岐阜市内及び近郊を観光できるようにするもので、社会のニーズに合っている。 岐阜市とその近郊を周遊するものであり、岐阜県やその他周辺市町村と広域で事業を担うことができないか検討する必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	補助率は全体の事業費の30%程度である。ガイドタクシーのコース数や行き先のリニューアルにより利用実績が増加傾向にあり、市外・県外から多くの観光客を集めていたが新型コロナウイルス感染症の影響でここ2年は実績数が低迷している。 岐阜市とその近郊を周遊するものであり、岐阜県やその他周辺市町村と広域で対応ができないか検討する必要がある。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	研修を受講したものの、実際の乗務に活かしきれていない乗務員もあり、一部のベテラン乗務員に頼る状況にある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	観光客の利便性向上のため、二次交通としてタクシーの利用環境の整備は必要不可欠である。そのため本事業の受益者としてタクシー乗務員が適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	FIT化により個人の旅行者が増加する中、今後需要の増加が見込まれるガイドタクシーの周知啓発の強化など効果的な運用が求められる。なお、R3年度までは団体育成補助金として交付していたが、要綱改正により、R4年度からは事業補助金として交付することとしている。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 013

【1.基本情報】

事業名	国際観光振興機構負担金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	独立行政法人 国際観光振興機構
実施期間	平成2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	—	

【2.事業概要】

事業の目的	国際会議観光都市同士の連携による国際コンベンション及び海外観光客の誘致				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・海外マスメディアを活用した記者招聘等PR活動 ・MICEセミナーの開催 ・海外におけるセールス活動 				
事業の対象	何を	本市を含む国内観光情報及びコンベンション関連情報			
	誰に	外国人観光客、旅行会社など			
	どのくらい	訪日プロモーションにかかる商談会2万件以上、国際会議誘致にかかる商談会1700件以上 など			
令和3年度 (実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議キーパーソン招請・視察 ・MICEセミナーの開催 ・海外におけるセールス活動 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	直接経費 【直接事業費】 (B)	300	300	300
	直接事業費の 主な内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	負担金	300	300	300
減価償却費 【施設管理】 (C)	令和元年度決算額(千円)	0	0	0
	計(D)=B+C	300	300	300

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	334	333	332

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	334	333	332

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	外国人観光客、旅行会社など	外国人観光客、旅行会社など	外国人観光客、旅行会社など
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	市が参加した観光展及び商談会		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	3	3	3	
実績値	3	0	0	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	長良川温泉宿泊者数		単位	千人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	300	300	300	
実績値	304	143	114	
達成状況	○(達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	国が新たな観光ビジョンを策定し、訪日外国人観光客の増加を目標に掲げる中、本市においても、外国人観光客誘致は重要である。 市単独では実施できない観光展や商談会に参加できるなど、会員となるメリットは大きく、同機構への支出は必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市単独では実施できない観光展や商談会に参加できるなど、スケールメリットを生かした事業に参加でき、費用対効果は高い。 団体は外国人旅行者の誘致活動を行なう唯一の政府機関であり、代替できる組織はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	同機構が主催する海外観光展への参加や、国内商談会などに参加することにより、効果的な誘客活動につながっている。令和2年度及び3年度についてはセミナー等への参加により情報収集を実施しているところである。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	受益者は外国人観光客であるが、実際、岐阜市を訪れた際に宿泊等に係る経費は観光者自身の負担となるため、公平である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	外国人観光客を誘致するうえで、国と連携し、事業展開することは重要であり、今後も同機構への加入は必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 014

【1.基本情報】

事業名	岐阜市まちなか観光推進事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成19年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜市を訪れた観光客に対しおもてなしの心を持って接することで、観光客の満足度を上げ、岐阜市のイメージアップに繋げるとともに、リピーターを確保する。				
事業の内容	岐阜市まちなか案内人の会の活動の充実と組織体制の更なる強化を支援し、岐阜公園周辺・川原町界限などにおける観光案内拡充を図ることで、案内体制の整備・強化とホスピタリティの向上を目指す。				
事業の 対象	何を	岐阜公園周辺・川原町界限を中心とした観光案内			
	誰に	岐阜市を訪れる観光客			
	どのくらい	毎日			
令和3年度 (実施内容)	岐阜市まちなか案内人研修会の実施(年1回、R4.3.12実施) 岐阜市まちなか案内人と行く「金華山歴史探訪登山」「岐阜町歴史探訪まち歩き」の開催(年7回)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,700	50	1,625	50	1,615	50
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,700	50	1,625	50	1,615	50

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		5	26	100
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	報償費			25
	消耗品費	5	26	75
	印刷製本費			
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		5	26	100

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,705	1,651	1,715

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	1,705	1,651	1,715

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	観光客	観光客	観光客
受益者数	1,288	492	859
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1,324	3,356	1,997

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	岐阜市まちなか案内人の会員数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	50	50	50	50
実績値	54	53	53	53

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	案内件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	100	100	100	100
実績値	125	48	48	44
達成状況	○(達成)	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	観光ガイドに関する問い合わせが多く、本事業は観光客の満足度向上のためにも必要である。 岐阜市まちなか案内人の会は、岐阜市まちなか博士認定試験合格者の有志で組織されており、市内の観光案内を通じて本市の観光振興に寄与する団体であることから、市の支援が必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	必要最低限の予算内で会の支援を行う中で、「歴史探訪登山」「歴史探訪まち歩き」は定員を超える申し込みがあることから、費用対効果は高い。 岐阜市まちなか案内人の会は、岐阜市まちなか博士認定試験合格者の有志で組織されており、まちなか博士育成事業と連携した観光ボランティアガイドとして効率的な仕組みを実現している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	本事業により、岐阜市まちなか博士認定試験の合格者に活動の場を提供するとともに、本市の魅力をより詳細に説明できる人材が育成され、本市の観光振興に大いに寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	全ての観光客が受益対象者になり得るため公平である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	岐阜市まちなか案内人の会は観光ボランティアガイドとして一定数の需要があり、平成26年度からはボランティア団体として独立している。よって、会の活動支援の方法について、他団体との関係も含めて検討が必要。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 015

【1.基本情報】

事業名	長良川国際会議場運営管理				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	-	実施主体	トリニティぎふ
実施期間	平成7 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市長良川国際会議場条例	

【2.事業概要】

事業の目的	国際コンベンション都市づくりの拠点として、産業、学術及び文化の向上を図るとともに、市民福祉の向上を図るため、施設を供与する。				
事業の内容	長良川国際会議場の運営(利用受付、貸室等の貸出し、利用料金の徴収など)、イベント・コンベンションの誘致、施設内外の保全、施設及び設備等の保守管理、自主事業の実施。				
事業の 対象	何を	長良川国際会議場の施設等			
	誰に	施設利用者			
	どのくらい	280,000人			
令和3年度 (実施内容)	指定管理者による管理・運営を実施。 岐阜観光コンベンション協会との相互協力などによるイベント・コンベンションを誘致するとともに、産業、学術及び文化の向上を図るため、自主(共催)事業を実施した。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,632	48	1,950	60	1,938	60
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,632	48	1,950	60	1,938	60

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		242,008	331,990	258,992
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	129,225	215,022	209,507
	工事請負費	104,145	101,497	43,832
	備品購入費	4,606	3,479	4,861
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		288,810	288,810	288,810
計(D)=B+C		530,818	620,800	547,802

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	532,450	622,750	549,740

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	
県支出金	0	0	
市債	0	91,500	30,100
使用料・手数料	25	336	397
その他	1,571	999	15,404
計(F)	1,596	92,835	45,901

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	530,854	529,915	503,839

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	施設利用者	施設利用者	施設利用者
受益者数	250,716	51,851	91,668
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	2,117	10,220	5,496

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開館日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	359	359	359	
実績値	359	359	359	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	利用者数		単位	千人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	320	280	280	
実績値	250	52	92	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	MICEの推進は市としても重要であり、その中心的な施設として不可欠である。 利用料金制の指定管理者制度のもと、民間による運営管理を実施済みである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	管理経費(事業費)には多額の費用を要するものの、高い利用者満足度から費用対効果はあると考える。 利用料金制の指定管理者制度の導入により、民間ノウハウの活用を実施済みであり、経費を削減している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、施設の休館や貸室利用のキャンセルがあったものの、施設料金稼働率は約20%から約34%に回復し、今後も効果が見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	施設利用に係る制限は少なく、平等に利用できる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	施設の設置目的を果たし、多くの利用者に高い満足度のもと利用されている。施設老朽化に係る課題があるため、指定管理者とともに長寿命化を念頭においた維持管理に努める。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 016

【1.基本情報】

事業名	道の駅柳津交流センター運営管理				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	-	実施主体	有限会社アミカル柳津
実施期間	平成16年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市道の駅柳津交流センター条例	

【2.事業概要】

事業の目的	一般道の利用者等に対し、良好な休憩の場を提供するとともに、地場製品の販売等を通して商業をはじめとする産業の活性化を図るため、施設を供与する。				
事業の内容	道の駅柳津交流センターの運営(利用受付、物販館等の貸出、利用料金の徴収など)、施設内外の保全、施設および設備等の保守管理。				
事業の 対象	何を	道の駅柳津交流センターの施設等			
	誰に	施設利用者			
	どのくらい	65,000人			
令和3年度 (実施内容)	指定管理者による管理・運営を実施。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	816	24	975	30	969	30
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	816	24	975	30	969	30

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		11,711	12,892	11,818
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料(指定管理料)	10,913	12,748	11,738
	修繕料	556	0	0
	負担金	80	144	80
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		3,484	3,484	3,484
計(D)=B+C		15,195	16,376	15,302

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	16,011	17,351	16,271

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	1	1	1
計(F)	1	1	1

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	16,010	17,350	16,270

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	施設利用者	施設利用者	施設利用者
受益者数	63,836	51,923	32,912
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	251	334	494

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開館日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	308	310	310	
実績値	308	270	199	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来場者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	65,000	65,000	65,000	
実績値	63,836	51,923	32,912	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	主要道路の休息地点となっており、地域住民の交流の場となっている他、地元農産物の販路を確保することで、地域産業の活性化に寄与している。 利用料金制の指定管理者制度のもと、民間による運営管理を実施済みである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	R3年度は、R2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で来場者数が減少したが、施設の来場者数が回復した場合には、費用対効果はあると考えられる。 利用料金制の指定管理者制度の導入により、民間ノウハウの活用を実施済みであり、経費を削減している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	R3年度は、R2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で来場者数が減少したが、地域住民の緑道公園のウォーキングの休憩施設として今後も効果が見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	物販館、農産物を販売するスペースは公に開かれており、施設利用に係る制限は少なく、平等に利用できる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	道の駅の本来としての役割のほか、地域農産物販売等で地域産業の活性化に寄与している。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 017

【1.基本情報】

事業名	岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他補助金	実施主体	岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会
実施期間	平成16年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜県を代表する主要観光地である岐阜市、下呂市、郡上市の三市が共同して観光客の誘致及び宣伝を行い、お互いの相乗効果を図るとともに、パブリシティの効用を一層高めること				
事業の内容	三市への観光客誘致宣伝活動				
事業の対象	何を	岐阜市の観光情報			
	誰に	観光客となりうる全ての人々(外国を含む)			
	どのくらい	WEB記事4本、SNS(Facebook、Instagram)28本、YouTube動画6本、Instagram(ストーリー)8本、紙媒体1本			
令和3年度(実施内容)	①香港プロモーション事業、②東アジア・東南アジアプロモーション事業、③動画作成事業				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,400	100	3,250	100	3,230	100
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	3,400	100	3,250	100	3,230	100

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		2,000	2,000	2,000
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	2,000	2,000	2,000
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		2,000	2,000	2,000

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	5,400	5,250	5,230

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	5,400	5,250	5,230

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	観光客となりうる全ての人々(外国を含む)	観光客となりうる全ての人々(外国を含む)	観光客となりうる全ての人々(外国を含む)
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	香港市場における広告発信回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	10	10	10	
実績値	9	25	47	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	香港からの宿泊者数(長良川温泉)		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	7,000	7,000	7,000	
実績値	6,725	1,199	0	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	政府は2030年に訪日外国人旅行者の6,000万人の達成を目指しており、本市でも広域連携を組み合わせながら、外国人旅行者の誘致や交流人口の拡大に努める必要がある。 岐阜県を代表する主要観光地である岐阜市・下呂市・郡上市の3市で協議会を設立し、共同して観光客の誘致及び宣伝を展開しており、岐阜市としても事業を担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	1市単独ではできない事業を3市でそれぞれ負担し、県や国からの補助金を得て実施しているため、費用対効果は高い。 3市の協議会で実施していることに加え、近年では中部運輸局等とも連携して、更に事業を広域展開するなど効率的に実施できている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	効果的な誘客を図るためには、テーマ性を持った広域連携は必要不可欠である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	低	受益者は観光者になり、実際、岐阜市を訪れ、宿泊等することは観光者の負担になるため、受益者負担の面では公平であるが、3市の負担金割合の面では負担金額に差があり、検討の必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	新型コロナウイルス感染症拡大にともなう入国制限のため、令和3年度は、外国人観光客が実際に岐阜市を訪れる機会にはつながらなかったものの、ポストコロナを見据え、継続的にプロモーション事業を実施してきた。3市が連携することにより外国人観光客に対し効率的なアプローチを実施することができることから、今後も効果的なPR方法を検討し、エリア一体の認知度をさらに上げていく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 018

【1.基本情報】

事業名	信長公居城連携協議会				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	信長公居城連携協議会
実施期間	平成22 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	戦国武将「織田信長公」が城を構えた地である岐阜市、近江八幡市、小牧市、清須市の四市が連携し、「織田信長公」の歩みを現代において体感できる広域観光の路を確立し、信長公の居城をキーワードとした共同PRなどを行うことで観光客を誘致し、各市の観光振興を図ること				
事業の内容	本市への観光客誘致宣伝活動				
事業の 対象	何を	岐阜市をはじめとする四市の観光資源			
	誰に	観光客となりうるすべての人々			
	どのくらい	スタンプラリーの実施(年間)			
令和3年度 (実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・御城印ラリー 4月1日～3月31日 実施 ・信長四城Instagramフォトコンテスト(新規事業)の実施 ・につぼん城まつり feat.出張！お城EXPO in 愛知への共同出店 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,400	100	3,250	100	3,230	100
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	3,400	100	3,250	100	3,230	100

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		400	394	399
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	400	394	399
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		400	394	399

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	3,800	3,644	3,629

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	3,800	3,644	3,629

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	観光客となりうるすべての人々	観光客となりうるすべての人々	観光客となりうるすべての人々
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	スタンプラリー参加者		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	400	400	400	
実績値	361	668	1,078	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	岐阜市観光HPアクセス数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	120,000	120,000	120,000	
実績値	60,019	53,040	73,876	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	歴史的な共通テーマを持った誘客事業は、昨今、観光客の関心も高く、効果的な誘客を図るのに必要である。 450プロジェクト後の岐阜市を「信長公命名のまち岐阜市」としてブランド発信していくうえで、居城連携の枠組みは必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	総事業費がそれほど大きくないため、少ない予算でいかに大きな効果を生むことができるかが課題。また、岐阜市(40万円)と他3市(20万円)とで負担金額が異なる点も検討が必要 居城というテーマに合った関係4市が広域連携を組み、効率的な事業を実施している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	岐阜市単独の誘客活動では得られなかった、広域的な誘客を図ることができた。また「にっぽん城まつり2022」に共同出展を行い、お城ファンの方々にターゲットを絞った効果的なPRを行うことができた。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	低	4市を訪れた観光客は、入場料など、それぞれの施設で受益者負担を担っている。一方で、3市の負担金割合の面では負担金額に差があり、検討の必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	テーマ性を持った広域連携による誘客施策は効果的であり、事業は継続すべき。令和2年度よりマンネリ化し、参加者が減少していたスタンプラリーを、御城印ラリーに変更することによって、参加者数が大幅に増加した。今後も情報発信の方法や、事業のブラッシュアップと認知度向上を図っていく。また、各市の負担金額について検討する必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 019

【1.基本情報】

事業名	日本観光振興協会負担金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	公益社団法人 日本観光振興協会
実施期間	平成元 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本市における国内外の観光客の増加促進				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・全国広域観光振興事業(観光地域づくり基盤形成事業、広域観光促進事業など) ・観光人材育成事業(観光セミナーの開催、研修会等の開催) ・観光交流活性化事業(地域インバウンド推進事業など) 				
事業の 対象	何を	岐阜市の観光情報			
	誰に	国内外の観光客			
	どのくらい	人材育成研修支援、地域社会支援、観光展開催3件 など			
令和3年度 (実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光人材育成事業 ・観光交流活性化事業 ・広域観光振興事業 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		270	270	270
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	270	270	270
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		270	270	270

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	304	303	302

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	304	303	302

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	国内外の観光客	国内外の観光客	国内外の観光客
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	日本観光振興協会負担金		単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	270	270	270	
実績値	270	270	270	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	市が参加した観光展及び商談会		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	4	4	4	
実績値	4	0	0	
達成状況	○(達成)	— (未実施)	— (未実施)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	国が新たな観光ビジョンを策定し、観光先進国に向けて事業展開する中、本市においても、国と連携した観光誘客施策は重要である。 市単独では実施できない観光展に参加できるなど、会員となるメリットは大きく、同協会への支出は必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市単独では実施できない観光展に参加できるなど、スケールメリットを生かした事業に参加でき、費用対効果は高い。 同協会は、我が国の観光振興に関する中枢機関として活動している公益社団法人であり、代替の方法はない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	同協会が主催する観光展への参加や、フォーラムなどに参加することで効果的な誘客活動、情報収集ができています。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	市が受益者として、同協会の観光展やフォーラムに参加することで、幅広い誘客活動につながっている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	外国人観光客を誘致するうえで、国と連携し、事業展開することは重要であり、今後も同協会への加入は必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号	0660020	— 020
----	---------	-------

【1.基本情報】

事業名	東海地区外国人観光客誘致促進協議会				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	東海地区外国人観光客誘致促進協議会
実施期間	平成10年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	外国人観光客の誘致				
事業の内容	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県及び名古屋市、静岡市、浜松市及び観光関係団体などが連携し、東海地区への外国人観光客の誘致を目指し、海外プロモーション、海外エージェント、プレス招聘事業などを行っている。岐阜市は岐阜県部会の会員として、岐阜県、県内市町村、観光関係団体などと連携を図り、各種事業を行っている。				
事業の対象	何を	岐阜市の観光情報			
	誰に	外国人観光客			
	どのくらい	海外向けプロモーション(台湾、シンガポール、タイ、フィリピンほか) など			
令和3年度(実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・海外プロモーション事業・・・中国・シンガポール市場に向けた東海エリア誘客促進プロモーション事業、台湾に向けたサイクリングプロモーション事業 ・広報事業・・・FacebookやInstagram等を活用したPR事業 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		200	200	200
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	200	200	200
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		200	200	200

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	234	233	232

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	234	233	232

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	外国人観光客	外国人観光客	外国人観光客
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	プロモーション及び商談会の実施件数		単位	件数
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	6	6		6
実績値	6	6		6

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	長良川温泉宿泊者数		単位	千人
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	300	300		300
実績値	304	143		114
達成状況	○(達成)	×(未達成)		×(未達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	訪日観光客数の増加が今後も見込まれるなか、県、市町村等の連携による海外からの誘客事業はスケールメリットの面や情報共有の面からも重要である。 県が中心となり各市町村が主体となって行うべき事業である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	1市単独では実施できない事業を県及び参加団体の負担で行うため、費用対効果は高い。 現状として県が中心となり実施している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	岐阜市単独で海外からの誘客を図るには限界があり、広域連携での誘客は必要不可欠である。また、海外からの誘客は、官民が協働で誘客する必要がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	受益者は観光者になり、実際、岐阜市を訪れ、宿泊等することは観光者の負担になるため、公平である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	岐阜市単独で、海外からのFIT旅行者の誘客を図ることは難しいため、協議会による広域連携を活かしたPRは必要である。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 021

【1.基本情報】

事業名	岐阜県観光連盟負担金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	一般社団法人岐阜県観光連盟
実施期間	平成元 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本市における観光客の誘致				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・観光商品販売促進事業(海外誘客プロモーション事業、インターネット販売促進事業など) ・飛騨美濃じまん観光キャンペーン強化事業(教育旅行誘致事業など) 				
事業の対象	何を	本市を含む国内観光情報			
	誰に	国内外の観光客・旅行会社など			
	どのくらい	オンライン商談会2回、国内観光物産展5回、ホームページ「ぎふの旅ガイド」の運営など			
令和3年度(実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行商品販売促進事業 ・情報発信促進事業 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	170	5	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	170	5	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		423	423	423
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	423	423	423
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		423	423	423

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	593	586	585

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	593	586	585

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	国内外観光客の岐阜市宿泊者数	国内外観光客の岐阜市宿泊者数	国内外観光客の岐阜市宿泊者数
受益者数	724,582	350,621	430,897
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	1	2	1

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	負担金額		単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	423	423	423	423
実績値	423	423	423	423

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	国内外観光客の岐阜市宿泊者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	700,000	700,000	700,000	700,000
実績値	724,582	350,621	430,897	430,897
達成状況	○(達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	観光情報源が多様化する中、同連盟が運営するHP「ぎふの旅ガイド」は個人・団体等様々なユーザーに活用されており、本市への誘客促進を図るうえで重要である。 市単独で誘客を図るにも限界があり、会員になることで広域的な連携のもと誘客に取り組むことが可能になる。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市単独では実施が難しい観光展への参加、広域連携が図られたHPの運営など、スケールメリットを生かした事業に参画できることから、費用対効果は高い。 同連盟は、県内の観光振興の取りまとめを担う一般社団法人であり、代替できる組織は存在しない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	同連盟が主催する観光展への参加や、広域連携が図られたHPの運営に協力することにより、効果的な誘客促進につながっており、今後も効果が見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	市が受益者となり、同連盟が主催する観光展への参加や、広域連携が図られたHPの運営に協力することにより、効果的な誘客促進につながっている。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	国内外への誘客促進に取り組む中で、広域連携を進めることは重要であり、今後も同連盟への加入が必要と考えられる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 022

【1.基本情報】

事業名	JR岐阜駅構内岐阜市観光案内所運営管理				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	委託(その他)	補助等の種類	-	実施主体	(公財)岐阜観光コンベンション協会
実施期間	平成9 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	観光案内所利用者に対し、観光情報をはじめとする様々な情報を提供し、案内業務を行うことでホスピタリティの向上を図るとともに、本市の魅力をわかり易く伝え、観光客の満足度向上及び観光消費額の増加を目指す。				
事業の内容	観光客をはじめとする本市へお越しになられた方々に対し、観光情報をはじめとする様々な情報を提供する案内業務を行うほか、観光案内所の運営管理を行う。				
事業の対象	何を	観光情報をはじめとする本市の情報			
	誰に	観光案内所利用者 約4万人			
	どのくらい	年中無休 8:30～19:30			
令和3年度(実施内容)	①案内業務 ②観光案内所の運営管理				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,360	40	1,300	40	1,292	40
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,360	40	1,300	40	1,292	40

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		12,396	13,819	13,812
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	12,396	13,819	13,051
	修繕料			205
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		12,396	13,819	13,812

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	13,756	15,119	15,104

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	13,756	15,119	15,104

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	観光案内所利用者	観光案内所利用者	観光案内所利用者
受益者数	55,320	27,439	24,152
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	249	551	625

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	観光案内所開庁日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	365	365	365	
実績値	365	365	305	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	観光案内所利用者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	40,000	40,000	40,000	
実績値	55,320	27,439	24,152	
達成状況	○(達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	本市の玄関口であるJR岐阜駅において、観光情報を提供しホスピタリティ向上を図ることで、観光客の満足度向上及び観光消費額の増加につながっている。 本市の観光情報発信拠点の設置に関しては市が担うべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	令和2、3年度は、コロナの影響で利用者数が減ったが、令和元年度の利用者数は目標値を達成しており、効率的な運営をすることができた。 観光情報や案内業務のノウハウを持つ観光コンベンション協会に委託する方法が最も効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	本市の玄関口であるJR岐阜駅において、観光情報を提供することは、有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	観光案内業務の性質上、受益者負担は適さない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	案内所利用者に対し、効果的な観光情報を提供することで、観光客の満足度向上及び観光消費額の増加につながると思われ、今後も事業継続の必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 023

【1.基本情報】

事業名	境川ふれあい夏祭り負担金				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	境川夏祭り花火大会実行委員会
実施期間	平成14年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	市民をはじめ、本市を訪れる多くの県内外の人々にゆとりと潤い、そして安らぎを与えている自然いっぱいの境川緑道公園一帯を会場に、多くの人々がともにふれあい、交流を深め地域の連帯感を醸成し、活力とにぎわいあふれる地域づくりに寄与し、地域振興を図るイベントとして、柳津地域のみならず市南部最大のイベントとして位置付けるとともに岐阜圏域の最後の花火大会を飾るにふさわしいイベントとして開催する。				
事業の内容	境川緑道公園での花火大会の開催。郷土芸能「天保宮下太鼓」「うずら太鼓」「高桑太鼓」の披露等				
事業の対象	何を	境川ふれあい夏祭りの開催			
	誰に	境川夏祭り花火大会実行委員会			
	どのくらい	年1回			
令和3年度(実施内容)	事業中止				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	直接経費【直接事業費】(B)	6,000	0	0
	直接事業費の主な内訳			
	負担金	6,000	0	0
	減価償却費【施設管理】(C)	0	0	0
	計(D)=B+C	6,000	0	0

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	6,034	33	32

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	6,034	33	32

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者	—	—
受益者数	20,000	—	—
受益者負担額(千円)	0	—	—
受益者負担率(%)	0.0%		
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	302		

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	境川ふれあい夏祭りの開催回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	1	—	—	—
実績値	1	—	—	—

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来場者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度		令和3年度
目標値	20,000	—	—	—
実績値	20,000	—	—	—
達成状況	○(達成)	—	—	—

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	夏季における市南部地域の主要イベントとして定着しており、毎年約20000人程の観光客が来場するため、社会のニーズに合っている。 主体的な運営は実行委員会が行っているため、市としては人的支援は抑え負担金を拠出するべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	約20000人の来場者があることは、市南部地域において一定の経済効果があるといえる。 市民協働により地域の活性化に寄与する事業であり、市が財政支援を行うことは効率的な方法である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	夏季における市南部地域の主要イベントとして定着しており、市民だけでなく市外・県外から例年一定の観光客を集めている。また、市外へ向けて岐阜市のPRが行われており事業効果が得られている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	一般の観覧、来場が可能であり、全ての市民が受益対象者となるため公平性・公益性は高い。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	改善 (統 合・縮 小含 む。)	夏季における市南部地域の主要イベントであるため、負担金は継続して拠出し、周知啓発においては可能な限り実施すべきである。しかし、受益者ひとり当たりのコストが高く、他のイベントとのバランスを考慮し、金額の見直しが必要。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 024

【1.基本情報】

事業名	長良川うかいミュージアム(岐阜市長良川鶺鴒伝承館)運営管理				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	委託(民間)	補助等の種類	-	実施主体	JNFうかいミュージアム
実施期間	平成24 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市長良川鶺鴒伝承館条例	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜市を代表する伝統文化である“ぎふ長良川の鶺鴒”を「護り」「伝え」「広める」活動を通して、その魅力を広く紹介・発信するため、施設を供与する。				
事業の内容	長良川うかいミュージアム(岐阜市長良川鶺鴒伝承館)の運営(利用受付、貸室等の貸出し、利用料金の徴収など)、「長良川鶺鴒文化」の発信、施設内外の保全、施設および設備等の保守管理、指定事業および自主事業の実施。				
事業の 対象	何を	長良川うかいミュージアム(岐阜市長良川鶺鴒伝承館)の施設等			
	誰に	観光客、市民などの施設利用者			
	どのくらい	70,000人			
令和3年度 (実施内容)	指定管理者による管理・運営を実施。 「長良川鶺鴒文化」を広く紹介・発信する取組みとして指定事業及び自主事業を実施。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,264	96	3,900	120	3,876	120
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,264	96	3,900	120	3,876	120

(2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		124,157	111,915	121,963
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	92,856	110,586	121,631
	工事請負費	546	0	
	備品購入費	335	1,031	332
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		124,157	111,915	121,963

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	127,421	115,815	125,839

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料	21	21	21
その他	2,252	2,069	2,136
計(F)	2,273	2,090	2,157

【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	125,148	113,725	123,682

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	来場者	来場者	来場者
受益者数	128,643	59,872	53,321
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	973	1,899	2,320

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開館日数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	331	330	331	
実績値	331	291	261	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	来館者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	61,500	65,800	70,000	
実績値	40,981	16,535	17,582	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	岐阜市の重要な観光資源である鶺鴒の文化を広く紹介・発信し、護り、その魅力を伝えることができる唯一の施設として不可欠である。 利用料金制の指定管理者制度のもと、民間による運営管理を実施済みである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	低	展示室への来館者数が伸びておらず、費用対効果が低い。 利用料金制の指定管理者制度の導入により、民間ノウハウの活用を実施済みであり、経費を削減している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	魅力的な企画事業を実施し、地域振興という意味では効果が得られているものの、展示室への入館には結びついておらず、鶺鴒の文化の発信という意味でさらなる工夫が必要。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	施設利用に係る制限は少なく、平等に利用できる。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	魅力的な企画事業の実施により施設への来場者は確保できているものの、展示室への来館者は増加していない。鶺鴒の文化をより魅力的に発信できるよう、指定管理者と連携した維持管理に努める。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 025

【1.基本情報】

事業名	富山市との観光物産交流事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	岐阜市・富山市観光物産交流推進協議会
実施期間	平成20 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	当事業は、平成19年12月26日に富山市と締結した「岐阜市・富山市都市間交流協定」を受けて実施するもので、両市の連携・交流を一層充実させ、圏域を越えた新しい時代の都市間交流を行いながら広域交流の推進、広域連携の推進を図っていく。				
事業の内容	岐阜市、富山市が合同で観光物産展事業、交流人口拡大事業等を実施する。				
事業の 対象	何を	岐阜市、富山市合同の観光物産展及び誘客推進事業			
	誰に	市民、企業等			
	どのくらい	岐阜市・富山市相互の観光物産展をそれぞれ2回ずつ開催。鶯飼や遊覧船など各種料金割引事業の実施。両市の交通動線周辺地域における観光物産展を1回開催。			
令和3年度 (実施内容)	観光物産展の開催、交流人口拡大事業、両市合同事業(首都圏イベントでのパンフレット配架)を実施した。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,400	100	3,250	100	3,230	100
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	3,400	100	3,250	100	3,230	100

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		1,144	852	663
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	1,144	852	663
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		1,144	852	663

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	4,544	4,102	3,893

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	4,544	4,102	3,893

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市民・富山市民	岐阜市民・富山市民	岐阜市民・富山市民
受益者数	39	58	46
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	116,513	70,724	84,630

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	物産展、割引利用の実施件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	30	30	30	
実績値	42	59	49	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	岐阜市観光HP(岐阜市漫遊)アクセス数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	100,000	100,000	100,000	
実績値	60,019	53,040	73,876	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	両市のPRと相互交流の推進を図っていくためには今後も必要な事業であると考えている。 協議会事業として、民間の協力も得ながら各種事業を実施している。観光物産展開催等に伴い、各種手続きが必要であるため、事務に関しては市が取りまとめて行う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	交流人口拡大事業として、富山市民を対象に岐阜市の鵜飼乗船料割引助成事業を実施しており、令和元年度からは観光施設利用料割引助成を追加、また、令和3年度より宿泊料割引助成を開始したところである。観光展は、各回1万人を超える人がイベントに訪れている。 両市の協議会で実施しており、観光関連事業者の協力も得ながら進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	両市で、イベント等に合わせて観光物産展を開催しており好評を得ている。交流人口拡大事業についても年々利用者が増加しており、今後は効果的なPRが必要。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	富山市民を対象に岐阜市の鵜飼乗船料割引助成事業、観光施設割引助成事業及び宿泊料割引助成事業を実施、また、岐阜市民を対象に富山市の乗り物利用料割引、宿泊施設割引事業及び飲食代金割引助成事業を実施しており、両市の交流人口拡大を促進している。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	毎年、負担金の市への戻入が多く発生していたことから、令和3年度より負担金を30万円を減額し130万円とした。利用者が少なかった交流事業については、新たなメニューを増やすなど対策を施したところであり、今後は効果的な周知活動が必要であると考えます。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 026

【1.基本情報】

事業名	長良川流域観光推進協議会				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	加入団体負担金	実施主体	長良川流域観光推進協議会
実施期間	平成28 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	長良川上・中流域に存在する魅力的な地域資源を観光資源として活用し、当該流域を周遊・滞在する観光地づくりについて、観光事業者・地域連携DMOとともに推進する。				
事業の内容	当該流域における周遊・滞在型観光造成事業、情報発信事業				
事業の 対象	何を	当該流域における周遊・滞在型観光			
	誰に	市民、企業等			
	どのくらい	通年利用ができる体験プログラムの他、交通機関と連動した観光企画を各時期に展開			
令和3年度 (実施内容)	情報発信事業、新型コロナウイルス感染拡大対策事業、周遊滞在型商品販売促進事業、観光動向把握事業				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,700	50	1,625	50	1,615	50
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	1,700	50	1,625	50	1,615	50

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		1,000	1,000	916
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	1,000	1,000	916
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		1,000	1,000	916

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,700	2,625	2,531

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	500	500	457
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	500	500	457

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	2,200	2,125	2,074

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民、企業等	市民、企業等	市民、企業等
受益者数	-	-	-
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	着地型商品数		単位	種類
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	30	30	30	30
実績値	86	97	97	97

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	長良川温泉宿泊者数		単位	千人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	300	300	300	300
実績値	304	143	143	114
達成状況	○(達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	4市連携のスケールメリットを生かした誘客を図っていくため、今後も必要と考えられる事業である。 協議会の事務局は県が担い、NPO法人ORGANや民間の協力も得ながら各種事業を実施している。 岐阜市への誘客推進を図るため、市も事業を担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	本市の新たな体験型観光商品の開発や、1市単独ではできない事業について、国補助金を得たうえ4市で実施しているため、費用対効果は高い。 4市の協議会で実施し、かつ観光関連事業者の協力も得られており、効率的に事業を進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	これまでも多様な観光商品が造成されており、これを生かし効果的な誘客を図るためには、テーマを有する広域連携が不可欠である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	ガイドマップ、WEBサイト等、広く市民にも情報を発信しており、公平性は高い。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響により、成果指標としている長良川温泉宿泊者数の目標は未達となったものの、世界農業遺産など、長良川流域におけるテーマを有する広域連携が生み出す誘客施策は効果的であり、令和4年度以降も国補助を受けながら事業を継続していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 027

【1.基本情報】

事業名	フォトツーリズム推進事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本事業は新しい観光の在り方の一つである「写真撮影」を切り口とした「フォトツーリズム」の魅力を発掘・発信し、本市への誘客を図る。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「月と岐阜城」の写真撮影体験の商品化 ・フォトスポットをまとめたWEBサイトの運営及び写真展等によるPRを通じた誘客促進 				
事業の対象	何を	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBサイトの更新による情報発信 ・写真展出展による情報発信 			
	誰に	20～30代の観光客			
	どのくらい	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBサイトの更新による情報発信 2回で10コンテンツ更新 ・写真展出展による情報発信 1回 			
令和3年度(実施内容)	「月と岐阜城」の写真撮影体験の商品化のためのプランを策定。WEBサイトのコンテンツの更新を行い情報発信を行うとともに、オンライン写真展に出展し、本市のフォトツーリズムの魅力のPRを行った。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	-	-	3,575	110	3,553	110
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	-	-	0	-	0	-
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	-	-	0	-	0	-
計(A)	-	-	3,575	110	3,553	110

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		-	6,010	4,820
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	-	5,973	4,800
減価償却費【施設管理】(C)		-	0	0
計(D)=B+C		-	6,010	4,820

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	-	9,585	8,373

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金		2,986	2,400
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	-	2,986	2,400

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	-	6,599	5,973

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	-	WEBサイト閲覧者	WEBサイト閲覧者
受益者数	-	9,160	17,238
受益者負担額(千円)	-	0	0
受益者負担率(%)	-	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	-	720	347

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	情報発信数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	-	5	3
実績値	-	-	5	3

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	WEBサイト閲覧回数		単位	ページビュー
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	5,000	15,000	
実績値	-	9,160	17,238	
達成状況	-	○(達成)	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	月と岐阜城を重ねて撮影する「月と岐阜城」の写真が、SNSや各種メディアから注目を集める等「フォトツーリズム」に対するニーズが増加しているため、魅力発信を行い誘客に繋げる必要がある。 本市の新たな観光資源の発掘及び情報発信を通して本市への観光客誘致を目的としており、市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	令和3年度のWEBサイトには、1万回以上のページビューがあり費用対効果は高い。 観光関連事業者等と情報共有や意見交換を行いながら進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	写真撮影を通じた情報発信を行うことで、本市でしか体験できないコンテンツをビジュアル的に訴えることができるため、本市に対する誘客効果は高い。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての方が受益対象者であり公平である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	本事業は効率性、有効性、公平性が高いため、現状維持で継続していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 028

【1.基本情報】

事業名	GIFUナイトビュー事業(灯り物語)				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	GIFUナイトビュー事業実行委員会
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本市の貴重な観光資源である金華山・長良川を活用した事業を実施することにより、全国から幅広く観光客の誘致を図り、地域の活性化に寄与する				
事業の内容	ぎふ灯り物語				
事業の 対象	何を	ぎふ灯り物語			
	誰に	市民・観光客			
	どのくらい	1回			
令和3年度 (実施内容)	ぎふ灯り物語1回開催(令和4年1月15日～1月23日)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	-		2,275	70	2,261	70
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	-		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	-		0		0	
計(A)	-	-	2,275	70	2,261	70

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		-	20,000	12,467
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	-	20,000	12,467
減価償却費 【施設管理】 (C)		-	0	0
計(D)=B+C		-	20,000	12,467

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	-	22,275	14,728

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金		20,000	10,000
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	-	20,000	10,000

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	-	2,275	4,728

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	-	市民・観光客	市民・観光客
受益者数	-	6,504	4,284
受益者負担額(千円)	-	0	1,767
受益者負担率(%)	-	0.0%	12.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	-	350	1,104

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	イベント開催数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-		1	1
実績値	-		1	1

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	イベント参加者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	6,000	6,000	
実績値	-	6,504	4,284	
達成状況	-	○(達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	鵜飼のオフシーズンにおける魅力的なナイトタイムエコノミーの創出を図ることを目的に、和傘、提灯、竹、和紙等の岐阜市の文化を活用した「岐阜市ならではの」の灯りイベントを実施することで、岐阜市への誘客促進に繋げる。 市の新たな観光資源の創出や観光客誘致を目的としており、観光関係団体と共に、市も事業費を負担すべきである。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	観光業界の閑散期である冬の時期に、9日間で約5~6千人の集客があり、効率的である。 実行委員会形式で実施しており、観光関連事業者や地元自治会の協力を得ながら進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	岐阜和傘・岐阜提灯といった本市の伝統工芸品を活用したライトアップイベントのため、本市でしか実施できないという強みがあり、本市への誘客促進に有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	令和3年度は有料エリアを設け、受益者負担を導入した。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	鵜飼閉幕期間中に楽しめる、本市ならではのイベントとして継続すべきと考えており、実施方法については引き続き検討を重ねていく。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 029

【1.基本情報】

事業名	GIFUナイトビュー事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	GIFUナイトビュー事業実行委員会
実施期間	平成16年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本市の貴重な観光資源である金華山・長良川を活用した事業を実施することにより、全国から幅広く観光客の誘致を図り、地域の活性化に寄与すること				
事業の内容	手力の火祭・夏(長良川公園)				
事業の 対象	何を	手力の火祭・夏			
	誰に	市民・観光客			
	どのくらい	1日			
令和3年度 (実施内容)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,550	75	163	5	162	5
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	2,550	75	163	5	162	5

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		13,100	0	0
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	13,100	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		13,100	0	0

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	15,650	163	162

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	15,650	163	162

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	市民、観光客	市民、観光客	市民、観光客
受益者数	25,000	0	0
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0		

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	イベント開催数		単位	日
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	1	-	-	
実績値	1	-	-	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	イベント参加者数		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	30,000	-	-	
実績値	25,000	-	-	
達成状況	×(未達成)	—	—	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	手力の火祭・夏は、平成元年から開始し、平成30年で30周年を迎え、夏の風物詩として知名度も高まっている。 市の新たな観光資源の創出や観光客誘致を目的としており、観光関係団体と共に、市も事業費を負担すべき。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	低	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったが、令和元年度は1日のみのイベントで、25,000人の集客がある現状である。 実行委員会形式で実施しており、観光関連事業者や地元自治会の協力を得ながら進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	・手力の火祭・夏は、4月に手力雄神社で行われている本祭は神事であり、観光目的ではないため、夏に再演することで火祭そのもののPRと岐阜市への誘客を図れるイベントである。 ・手力の火祭・夏は鶉飼や他の花火大会と重なるシーズンに実施しているため、他コンテンツと重ならない時期に実施することにより年間の観光客を増加させること等の検討の余地がある。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	手力の火祭・夏は本祭が無料であるのにならって観覧無料としている。屋外オープンスペースで実施するため、観覧料の徴収は実質不可能である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	改善 (統合・縮小含む)	岐阜市ならではのイベントとして継続していくべきと考えるが、鶉飼や他観光コンテンツとの状況を加味し、実施方法等の変更を検討していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 030

【1.基本情報】

事業名	岐阜観光コンベンション協会運営負担金(コンベンション推進)				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	(公財)岐阜観光コンベンション協会
実施期間	平成17年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	岐阜市及び周辺の産業、歴史などの資源を活用し、コンベンションの誘致、開催支援、国際会議観光都市岐阜の広報等を行うことにより、岐阜市におけるコンベンション並びに観光の振興を図り、もって国際相互理解の増進並びに地域経済の活性化及び文化の向上に資すること				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション振興のための広報、宣伝、誘致及び受入 ・コンベンションの開催に係る支援 ・観光及びコンベンションに係る環境基盤 				
事業の対象	何を	本市のコンベンション関連情報			
	誰に	コンベンション主催者となり得るすべての人々			
	どのくらい	定期的なコンベンション主催者に対する誘致活動、国内観光客誘致、海外旅行客誘致など			
令和3年度(実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション振興事業(国内外コンベンション主催者への誘致活動、コンベンション支援事業など) ・環境基盤整備事業(ホスピタリティ講座・観光セミナー・MICEセミナーの開催など) 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	34	1	33	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	34	1	33	1	32	1

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費【直接事業費】(B)		20,393	20,802	20,802
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	20,393	20,802	20,802
減価償却費【施設管理】(C)		0	0	0
計(D)=B+C		20,393	20,802	20,802

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	20,427	20,835	20,834

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般財源(E-F)	20,427	20,835	20,834

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	岐阜市の主要観光地点入込客数	岐阜市の主要観光地点入込客数	岐阜市の主要観光地点入込客数
受益者数	7,766,108	4,283,659	3,738,718
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	3	5	6

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	公益目的事業 コンベンション開催助成		単位	千円
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	10,000	10,000	10,000	
実績値	7,033	520	920	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	市内コンベンション開催件数		単位	件
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	300	300	300	
実績値	275	82	118	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	中	本市においてコンベンション推進は重要な施策であり、市や民間事業者が協働して進めるべき観光施策の実働部隊として協会が機能している。 協会の財源として賛助会費、商工会議所負担金などだけでは運営困難であり、協会設置の目的からも市も担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	低	効率的な事業展開により、200件以上のコンベンション誘致につながっている。 市負担金だけでなく、商工会議所負担金、賛助会員会費等により運営されている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	協会の事業運営により、多くのコンベンション開催実績につながっている。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	地域やターゲット、時期など幅広く情報発信することが本市へのコンベンション誘致につながっており、情報を享受した個々からの受益者負担はなじまない。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	岐阜市の観光・コンベンション振興を担う唯一の組織であり、今後も引き続き負担金による支援を継続すべき。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 031

【1.基本情報】

事業名	ロケツーリズム推進事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本市へのロケ誘致を積極的に進め、ロケツーリズム(映画、ドラマ、CM、アニメ等のロケ地を巡る観光の形態)による観光誘客につなげていく。				
事業の内容	ロケの受け入れ態勢の構築、ロケの誘致、ロケ支援を実施。				
事業の対象	何を	ロケ支援			
	誰に	映像制作会社			
	どのくらい	令和2年度:3件 令和3年度:31件			
令和3年度(実施内容)	ロケ支援実績:31件(TV番組:24件、映画:1件、TVCM:2件、MV:2件、その他:2件)				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	-		7,150	220	13,082	405
パートタイム会計年度任用職員(旧嘱託)	-		0		0	
パートタイム会計年度任用職員(臨時雇用員)	-		0		0	
計(A)	-		7,150	220	13,082	405

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	612	571
直接事業費の主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	負担金	-	288	545
減価償却費【施設管理】(C)		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
		-	0	0
計(D)=B+C		-	612	571

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	-	7,762	13,653

【4.収入】

収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	-	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
	-	7,762	13,653

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	-	岐阜市の主要観光地点入込客数	岐阜市の主要観光地点入込客数
受益者数	-	4,283,659	3,738,718
受益者負担額(千円)	-	0	0
受益者負担率(%)	-	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	-	2	4

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	ロケツアーリズム協議会でのロケ誘致営業回数			単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
目標値	-	2		2	2
実績値	-	1		1	1

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	ロケ支援回数			単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
目標値	-	10		30	30
実績値	-	3		31	31
達成状況	-	×(未達成)		○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	本事業は観光客を誘致するための手段であり、岐阜市の魅力の発掘・発信のために必要な事業である。 本市の新たな観光資源の発掘及び情報発信を通して本市への観光客誘致を図ることを目的としており、市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	ロケを誘致できれば、市として宣伝広告をすることなく岐阜市のPRが行えることから費用対効果は高い。 ロケ誘致及びロケ支援を行う組織は、市の他にない。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	ロケを誘致することと合わせて、ロケの受け入れ体制の強化を図っており、令和3年度は、本市のロケ受け入れは31件となった。(令和2年度は2件)
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての方が受益対象者であり公平である。 また、情報発信を受けての本市へ旅行は受益者負担となるため適正である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。))・廃止)	現状維持	評価項目全て「高」のため、現状維持で継続していく必要がる。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 032

【1.基本情報】

事業名	クアオルトぎふの魅力づくり				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	令和3年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	クアオルト健康ウォーキングと本市の歴史資産、温泉等を組み合わせたヘルスツーリズムなど「クアオルト(=健康保養地)ぎふ」の魅力づくりを推進する。				
事業の内容	観光、企業、保険者、医療機関、健康関連事業者等とともに官民一体となってクアオルト健康ウォーキングを推進することにより、民間における滞在プランの開発を促し、市民の健康増進に加え、本市への交流人口の増加を図る。				
事業の 対象	何を	岐阜市クアオルト健康ウォーキング			
	誰に	岐阜市を訪れる観光客			
	どのくらい	週2回程度			
令和3年度 (実施内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・定期講座の実施 ・実践団体支援事業の実施 ・滞在プランの開発支援 				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	-	-	-	-	969	30
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	-	-	-	-	0	-
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	-	-	-	-	0	-
計(A)	-	-	-	-	969	30

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		-	-	211
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	報酬	-	-	135
	報償費	-	-	73
	需用費	-	-	2
減価償却費 【施設管理】 (C)		-	-	0
計(D)=B+C		-	-	211

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	-	-	1,180

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
国庫支出金	-	-	36
県支出金	-	-	-
市債	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-
その他	-	-	-
計(F)	-	-	36

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	-	-	1,144

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	-	-	岐阜市を訪れる観光客
受益者数	-	-	895
受益者負担額(千円)	-	-	0
受益者負担率(%)			0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)			1,278

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	旅行商品数		単位	種類
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	-	-	1
実績値	-	-	-	3

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	長良川温泉宿泊者数		単位	千人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	-	-	300
実績値	-	-	-	114
達成状況	-	-	×(未達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	ヘルスツーリズム等、観光ニーズの多様化は今後ますます進むものと予想され、本事業の推進は観光客の満足度向上のためにも必要である。 市民の健康増進のほか、本市の新たな観光資源の発掘及び情報発信を通して本市への観光客誘致を目的としており、市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	「健康経営」に取り組む企業からの問い合わせや参加が増加しており、ヘルスツーリズム実践のまちとしての認知度向上に寄与する事業であることから費用対効果は高い。 観光、企業、保険者、医療機関、観光関連事業者等からなる協議会を組織しており、情報共有や意見交換を行いながら事業を進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	ヘルスツーリズムに関する取り組みは本事業のみであり、本市の観光振興に大いに寄与している。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	市内外を問わず受益対象者になり得るため公平である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	本事業は効率性、有効性、公平性が高いため、現状維持で継続していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 033

【1.基本情報】

事業名	戦国観光周遊促進事業				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	令和3 年度～	年度	根拠法令・関連計画	-	

【2.事業概要】

事業の目的	本市の「戦国武将ゆかりのまち」としてのブランドイメージを活用し、今後予定されるNHK大河ドラマ(※)においても観光シンボルである岐阜城が関連することを踏まえ、継続的に戦国ブランドを発信し、更なる観光誘客を図る。				
事業の内容	岐阜城等の本市の戦国観光コンテンツを活かし、本物の歴史文化を巡る旅を謎解きウォークラリーを実施。				
事業の 対象	何を	謎解きウォークラリー			
	誰に	観光客及び市民			
	どのくらい	1回			
令和3年度 (実施内容)	岐阜市と関ヶ原町を周遊する謎解きウォークラリー開催、関ヶ原古戦場記念館でのPR活動を実施した。				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	-	-	-	-	1,938	60
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	-	-	-	-	0	-
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	-	-	-	-	0	-
計(A)	-	-	-	-	1,938	60

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		-	-	3,072
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	-	-	3,072
減価償却費 【施設管理】 (C)		-	-	0
計(D)=B+C		-	-	3,072

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	-	-	5,010

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			1,500
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	-	-	1,500

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	-	-	3,510

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	-	-	参加者
受益者数	-	-	30,895
受益者負担額(千円)	-	-	0
受益者負担率(%)	-	-	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	-	-	114

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開催回数		単位	回
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	-	-	1
実績値	-	-	-	1

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	参加者数(冊子配布枚数)		単位	人
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	-	-	-	30,000
実績値	-	-	-	30,895
達成状況	-	-	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	大河ドラマ「麒麟がくる」の放送、及び大河ドラマ館の設置を通じて高めた本市の「戦国武将ゆかりのまち」としてのブランドイメージを活用し、魅力発信を行い誘客に繋げる必要がある。 戦国観光を通して本市への観光客誘致を目的としており、市が担う必要がある。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	謎解きウォークラリーには、3万人以上の参加があり費用対効果は高い。 県内他市町村等と情報共有や意見交換を行いながら進めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	戦国には多くのファンがおり、各種戦国関係のドラマ等で全国的な盛り上がりを見せることもあるため、本市の戦国観光のコンテンツアピールすることは、本市に対する誘客効果が高い。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	全ての方が受益対象者であり公平である。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)-廃止)	現状維持	本事業は効率性、有効性、公平性が高いため、現状維持で継続していく必要がある。

事業評価シート(R3年度事業評価用)

番号 0660020 _ 034

【1.基本情報】

事業名	岐阜城天守閣耐震化				
担当部名	ぎふ魅力づくり推進部	担当課名	観光コンベンション課		
実施方法	直営	補助等の種類	-	実施主体	岐阜市
実施期間	平成28 年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜城天守閣耐震化計画	

【2.事業概要】

事業の目的	平成28年度実施の地質調査、平成30年度実施の耐震診断の結果、岐阜城には耐震性が不足している階層があることが判明したため、耐震性を向上させる必要がある。 また、設備の経年劣化や展示の内容など、過去から残る課題を解決するため、岐阜城天守閣の耐震化工事等を実施する。				
事業の内容	岐阜城及び資料館の耐震化及び展示内容の変更				
事業の 対象	何を	岐阜城及び岐阜城資料館			
	誰に	観光客、市民			
	どのくらい	230,000人			
令和3年度 (実施内容)	岐阜城天守閣耐震化検討委員会にて、岐阜城天守閣耐震化計画を策定				

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和元年度決算額		令和2年度決算額		令和3年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	510	15	1,430	44	1,421	44
パートタイム会計年度任用職員 (旧嘱託)	0		0		0	
パートタイム会計年度任用職員 (臨時雇用員)	0		0		0	
計(A)	510	15	1,430	44	1,421	44

(2)物にかかるコスト

		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		6,969	13,214	8,460
直接事業費の 主な内訳		令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
項目	委託料	149	12,965	8,193
	報酬		173	219
	工事請負費	6,820		
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		6,969	13,214	8,460

(3)総コスト

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	7,479	14,644	9,881

【4.収入】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	7,479	14,644	9,881

【6.コストバランス】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業受益者	入場者	入場者	入場者
受益者数	251,485	157,560	143,378
受益者負担額(千円)	46,490	28,791	26,020
受益者負担率(%)	621.6%	196.6%	263.3%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	30	93	69

【7.指標】

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	岐阜城天守閣耐震化計画		単位	-
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	耐震化検討委員会 4回	耐震化検討委員会	5回
実績値	—	耐震化検討委員会 4回	耐震化検討委員会	5回

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	改修工事計画策定		単位	-
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
目標値	—	—	—	
実績値	—	—	—	
達成状況	—	—	—	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	平成28年度実施の地質調査、平成30年度実施の耐震診断の結果、岐阜城には耐震性が不足している階層があることが判明したため、耐震性を向上させる必要がある。 市が直営で管理しているため必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	岐阜城天守閣耐震化検討委員会にて、岐阜城天守閣耐震化計画を策定している。 岐阜城天守閣耐震化検討委員会にて、岐阜城天守閣耐震化計画を策定している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	耐震性を向上させることで、観光客の安全性を担保する。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	中	耐震化工事等に合わせ、受益者負担について検討する必要がある。
〔総合評価〕 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	コロナ禍前は、約25万人の入場者数があり、本市の観光のシンボルであるため、岐阜城天守閣耐震化計画に基づき、耐震化を図る必要がある。